

辻泰弘 国会ニュース

つじ やす ひ ろ Kokkai News 2004年 1月20日 NO. 25

第 159 回通常国会が開会！ 厚生労働委員会筆頭理事で全力投球！！



皆さん！ 厳しい寒さの募る今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。今年にはサル年。漢字ではどういうわけか「申」と書きます。今年一年、辻泰弘は、サルの如く国会を駆け回り、庶民の立場に立って物申して行きたいと思っています。

さて、1月19日より第159回通常国会が始まりました。会期は6月16日までの150日間。7月の参議院選挙を控えた今国会は会期延長はされない見通しのため、例年以上に、法案審議に濃密かつ、充実した毎日を過ごすことになりそうです。

私、辻泰弘は、厚生労働委員会の筆頭理事、予算委員会の委員として全力を尽くします。なお、私が理事を務める厚生労働委員会における提出予定法案は、下記の14件です。

- ① 平成16年度における国民年金法による年金の額等の改定の特例に関する法律案
- ② 児童福祉法等の一部を改正する法律案
- ③ 国民年金法等の一部を改正する法律案
- ④ 独立行政法人年金資金運用基金法案
- ⑤ 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案
- ⑥ 児童手当法の一部を改正する法律案
- ⑦ 児童福祉法の一部を改正する法律案
- ⑧ 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正案
- ⑨ 薬剤師法の一部を改正する法律案
- ⑩ 労働組合法の一部を改正する法律案
- ⑪ 独立行政法人医薬基盤研究所法案
- ⑫ 結核予防法の一部を改正する法律案
- ⑬ 社会保障に関する日米間の協定実施に伴う厚生年金保険法の特例等に関する法律案
- ⑭ 社会保障に関する日韓間の協定実施に伴う厚生年金保険法の特例等に関する法律案

みずおか 俊一 励ます会 事務所開設のお知らせ

今夏の参議院兵庫選挙区選挙を闘う、みずおか 俊一 事務所が開設されました。お近くへお出かけの節には是非お立ち寄り下さい。住所は下記の通りです。集会のご案内、知人のご紹介など頂ければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 3-4-8

大東ビル 1F

TEL 078-334-2355

FAX 078-334-2655

以下は、辻泰弘が、「社会保険旬報 No.2195 2004年1月11日」(社会保険研究所)に寄稿した新春随想です。あのバカ声の元気印のまじめな一面。とくにご覧あれ!

「政治家の本分」 民主党・参議院議員 辻 泰弘

昨秋から、参議院厚生労働委員会の民主党筆頭理事に就任。責任の重さを痛感している。政治の世界に入って25年。その間、政策課題に本格的に取り組めた時期には、独自の手法で当該分野の「推計」を作り上げてきた。

20歳代の8年間は議員会館の一隅で、財政・税制などの政策立案に従事。昭和50年代後半には、大蔵省の「財政の中期展望」に対抗し財政の将来推計を手計算で行った。国債の償還、借換、利払費などを推計。財政の将来展望を示した上での政策提言を予算委員会などで所属議員にして頂いた。同推計には、主計局からも精緻だと高い評価を頂戴した。

37歳から39歳にかけて在籍した医療経済研究機構では、厚生省の「福祉ビジョン」の向こうを張って国民負担の将来推計に専心。

国民経済計算における社会保障負担の構成要素全てを分析し、各々の財政の将来推計からはじき出した平成22年度の社会保障負担125兆円強は、厚生省の120~125兆円とほぼ近似。租税負担も税収弾性値を用いて推計。両者により国民負担全体を見つめることができた。

また、国民医療費の「推計」。実は過去の医療費統計を指すのだが、省庁が公開した医療保険などの統計をかき集め、所管する諸機関にも赴いて資料収集に奔走。

地方自治体の単独事業だけは統計が皆無で、全く手がかりがなかったが、それ以外は確たる根拠に基づいて、平成3年度の国民医療費を21兆7492億円と算出。厚生省の21兆8260億円の実績値にかなり肉薄した。そのお陰か、「医療経済研究者名簿」には今も名を留めさせて頂いている。

「官僚支配の打破」、「族議員の排除」とスローガンは勇ましいが、スローガンだけで現実社会は動かないし、人に幸せは訪れない。

政治主導を言う限り、政治家には官僚を凌ぐ努力と研鑽の積み重ねが不可欠だ。その上で、一定の理念の下に、あるべき日本の将来ビジョンを描き、国民に提示し選択を求めることこそが政治家の使命ではないか。かく申す私もその途上であることは言うまでもない。

本年はサル年。「見ザル、聞かザル、言わザル」が美德とも言われるが、「木から落ちてサル」であるサルとは異なり、「議員は落ちたらただの人」。サルには誠に申し訳ないが、徹底的に「見て、聞いて、発言する」。これがサルとは違う政治家の本分と心得る。

年金改革など、課題山積の本年。野党理事として大いに発言したい。
与党の方々、闘いの日は近い! お屠蘇気分でご油断めされよ!!

ご意見・ご要望等ございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

兵庫県事務所 TEL078-230-8824 / FAX 078-230-8825

東京事務所 TEL03-3508-8402 / FAX 03-5512-2402

辻泰弘のホームページ <http://yasuhiro-tsuji.jp/>